

# 風の夢だより

春号 Vol.1



2006.3.20  
(有)造園研究所風夢  
TEL 0538(66)5777  
<http://www.fu-mu.co.jp>

木蓮、辛夷、サンシュユ、レンギョウ、雪柳、そして桜。みなさま、春の風を感じていますか？この一ヶ月で、何種類の花たちが咲き始めたでしょうか。木々の梢には新芽が顔を出し始め、道ばたの野花も大地を覆い、あっという間にみずみずしい景色が広がっていますね。今年のタンポポやつくしに、皆様はもうお気づきでしょうか？

日々緑とたわむれている皆様も、日常の忙しさで庭に咲いた花にも気付かず素通りしてしまう皆様も、一時違う視点から自然を含めた外空間を眺める、そんなきっかけになれば...と始めさせて頂く風夢からの一葉の風。風の夢だより、第1回目でございます。

みなさまと季節の移り変わりを感じ、ちょこっと仕入れた知恵があればご紹介させて頂き、そして風夢のことをもっと知って頂けるような(お知らせや...自慢したいこととかも...^\_^)ものにしていきたいと思いますので、おつきあい頂ければ幸いです。



## サクラのはなし



春の訪れを知らせてくれる桜の季節がやってきました。

400種以上もの品種がある中で、最も多く、よく知られている桜がソメイヨシノ。桜前線も本種によって行われます。“私を見て～っ！”と言わんばかりの咲きっぷりは、見る人の心をとらえて離しません。

「ソメイヨシノ」の名前には由来があります。江戸時代末期に染井村(現在の東京都豊島区駒込)の植木屋が吉野の名で売り出したことに始まります。奈良県の吉野地方とは、桜の名所ですが、植木屋はその吉野の名を借りて、たくさん苗を売ろうとしていたのではないのでしょうか。明治の初期に「吉野桜」という名前のままでは紛らわしいということで、藤野寄命という人が「染井吉野」と命名したそうです。

ソメイヨシノの子房は不稔性で子孫をつくる能力がなく、すべて接木(増やしたい植物の枝や茎を切り取り、別の台木につくこと)で増殖されています。クローン植物なるがゆえに、遺伝子が同じなので条件がそろえば一齐に開花！だからあんなにボリューム満点の桜並木を見ることができんですね。



さあ！

今年もみんなを誘って、力いっぱい咲いているサクラ達を眺めに行きませんか

## Flower Plan *Vibla daisy chrysanthemum*

ビオラやデージー、クリサンセマム・ノースポール、どれもよく見かけるポピュラーな花。とても育てやすいです。丈夫で花つきがよく、何より花期が長い！！どれもまだ寒い冬のうちから初夏まで咲いてくれる、貴重な花です。



風夢でも、冬のうちにぎゅっと縮まっていた苗たちが、暖かくなって一気に花を咲き誇らせています。12月に地植えして、凍るような寒さを経験させてしまい、葉っぱが茶色くなってしまうたり、花がなくなってしまうたり、たくさん心配したけれど、待っていたかいがありました

花はどれもかわいいけれど、これらの花はありきたりすぎるよな。なんて感じる方もいるかも。でも配色を考えて植え込めば、自分好みの花壇に仕上げることができるはず。ビオラやパンジーの花色の多さは、選ぶときに心ときめきますよね！

# 風夢の近況報告



T邸 '05年7月

立派な枝垂れ桜を楽しめる位置にパーゴラテラスを。奥様の家庭菜園スペースの希望により、マクラ木花壇を設けた。



貞永寺 '06年1月

護岸改修工事と庭園工事。護岸は石組みで自然の迫力を。庭園は、石と地被によって全てのおおもとである 根源、隆起する根っこを表現した。



I邸 '05年9月

玄関までのアプローチを、雑木林をぬける様に木々で演出。所々にある四つ目垣が、直線の凛とした気持ちよさと、開放感をかもし出している。



N邸 '06年2月

枕木と石積み、アイアンと植物の緑によって、味のある仕上がり。門扉や表札、ハープなど、御施主のこだわりが随所に散りばめられた作品。

## 庭がもっと楽しくなるものを探してきました！！

庭でお茶したり、読書をしたり、たまにはポ〜ッと光合成をしたくなるような、素敵なガーデンファニチャーたち。シンプルながらあたたかみのある木のぬくもりを木陰にとりいれてみませんか？



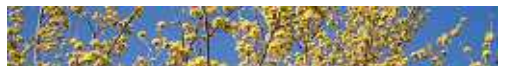
### こんなものも！



ピラミッドタイプのタンス。取っ手の金具がとってもキュート！



パイナップルの噴水。これは石造品です。南国ムードたっぷり！



読んで下さってありがとうございました！

次回は初夏の頃、お届けしたいと思います。

